

報道関係者各位

2026年8月19日
ビット・パーク株式会社

9月1日は「防災の日」 相次ぐ地震や大雨－災害が起きてからでは遅い「避難所の鍵」問題 “人に頼る防災”から“デジタルで常に備える防災”へ

デザイン制作・システム開発を手掛けるビット・パーク株式会社（本社：東京都目黒区、代表取締役：野口 修）は、これまで培ってきたIoT・位置情報技術などを生かし、災害発生時の避難所開設を支援するリモート式鍵収容箱「ココBOX II」を提供しています。

2026年7月28日、熊本県熊本地方では最大震度7を観測する地震が発生するなど、各地で地震が相次いでいます。また、夏から秋にかけては台風や集中豪雨などによる風水害への警戒も欠かせません。

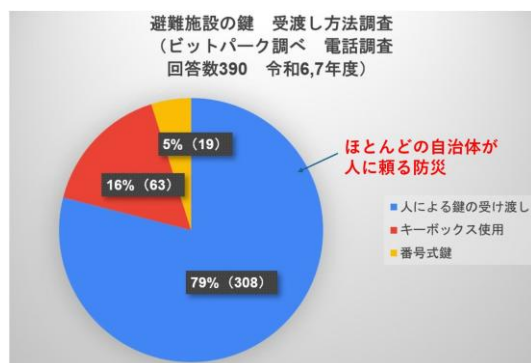
地震、豪雨、台風——災害はいつ、どこで発生するかわかりません。9月1日の「防災の日」は、こうした自然災害への認識を深め、日頃の備えを改めて見直す機会であり、その重要性を発信してまいります。



災害発生時、「誰が避難所の鍵を開けるのか」

2019年、関東地方を直撃した台風15号・19号では、河川の氾濫や送電線の倒壊など甚大な被害が発生しました。当時、避難所の開設には「自治体や施設の鍵管理者が現地へ駆け付け、物理的に鍵を開ける」という方法が一般的でした。大規模災害のさなか、鍵を持つ担当者が危険を冒して現地へ向かわなければならない——。そしてこの時、担当者が避難所に駆け付けることができず、避難所が開設できない、という問題も浮き彫りになりました。

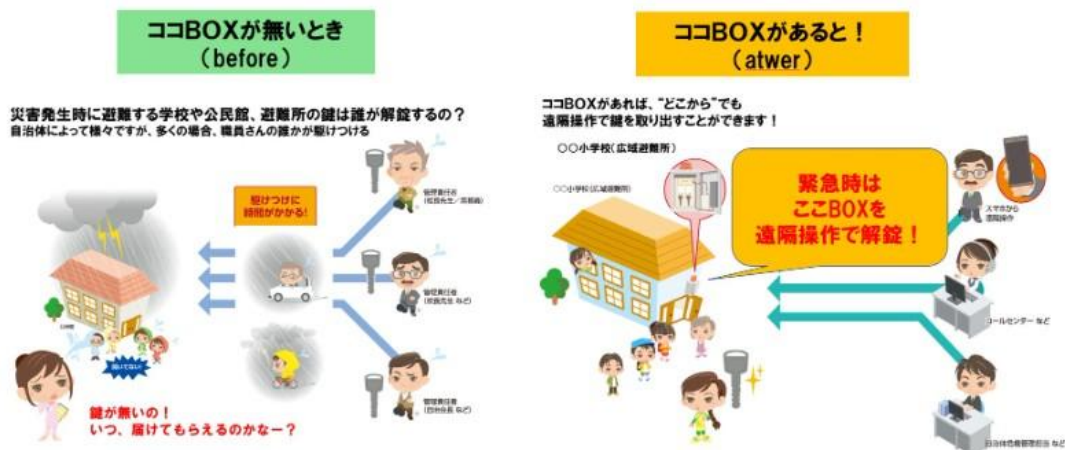
これらの課題を解決し、「災害発生直後に、より安全かつ迅速に避難所を開放できる仕組みをつくれなにか」という発想から開発したのが「ココBOX II」です。



避難所の鍵の受け渡し方法（当社調べ）

避難所の迅速な開設を支えるリモート式鍵収容箱「ココBOXⅡ」

当社が提供する「ココBOXⅡ」は、避難所など複数拠点に設置された鍵をクラウド上で一元管理し、遠隔から解錠・施錠できる仕組みです。災害時、避難所を開設するために「鍵を持つ担当者が現地へ駆け付ける」という運用は、担当者自身を危険にさらすだけでなく、道路の寸断や浸水などによって避難所開設が遅れる可能性も考えられます。そこで当社が提案しているのが、「人に頼る防災」から「デジタルで常に備える防災」への転換です。「ココBOXⅡ」は震動検知による「自動解錠」、遠隔操作による「手動解錠」に対応しており、避難所の鍵の受け渡しをスムーズにして、迅速な避難所開設を支援することができます。



ココBOXの導入前と導入後の違い

能登半島地震でも稼働、避難所の迅速な開設を支援

新潟県佐渡市では、2021年3月に初号機の「ココBOX」28台を小中学校・公共施設へ導入しています。2024年1月の能登半島地震では、佐渡市も震度5強の揺れに見舞われました。発災直後、設置されていた「ココBOX」28台は、自動解錠と職員によるリモート解錠によって正常に稼働。避難施設の迅速な開設を支援し、発災当日に2,830人の住民の安全確保に活用されました。佐渡市では、日頃から防災練習などの際に「ココBOX」を演習に組み入れ、安全・確実な鍵の受け渡しから避難施設の解錠までを住民と連携して取り組んでいただいています。

導入実績：新潟県佐渡市様 全島導入

- ・ 2021年3月に28台導入（小中学校・公共施設）
- ・ 2024年 能登半島地震で稼働
 - ・ - 9台が地震検知による自動解錠
 - ・ - 残りは職員によるリモート解錠
- ・ **2830人の住民の安全を確保**



「防災の日」に考えたい、避難所を“迅速に開設できる”備え

災害への備えというと、備蓄品や避難経路、情報伝達手段などに目が向きがちです。しかし、いざ避難が必要になったとき、「避難所そのものを迅速に開設できるか」も重要な防災対策の一つです。特に少子高齢化が進む地域では、避難所の鍵を預かる人や、災害時に現地へ駆け付ける人の確保が、今後さらに難しくなることが考えられます。「人が鍵を持って駆け付ける」ことを前提にするのではなく、デジタル技術によって、災害が発生した瞬間から対応できる状態をつくっておく。

ビット・パークは9月1日の「防災の日」を機に、自治体や地域の防災体制において、こうした「避難所を迅速に開設するための備え」を見直すきっかけになればと考えています。

◎「ココBOXⅡ」ホームページ：<https://cocobox.bitpark.co.jp/>

<会社情報>

ビット・パーク株式会社は、Web制作、グラフィック制作、コンテンツ制作、システム開発、ネットワーク運用、動画制作、ノベルティ制作など、幅広いクリエイティブと技術領域を一社で担う制作会社です。GPSを活用した位置情報サービスやファイル転送サービスなど、オリジナル製品の企画・設計・販売・運用にも積極的に取り組んでおり、「+ Something」の精神で新しい価値と可能性を追求しています。

会社名：ビット・パーク株式会社

所在地：東京都目黒区緑が丘2-5-10

代表者：代表取締役 野口 修

設立：1994年3月

資本金：1,000万円

従業員数：25人

事業内容：Webサイト制作/グラフィックデザイン/システム開発/ソフトウェア開発/ネットワーク構築・運用

<本件に関するお問い合わせ先>

ビット・パーク株式会社 広報担当：遠藤

TEL：03-3725-7075 / MAIL：info@bitpark.co.jp

営業時間：平日10:00～18:00（定休日：土日祝）